

# 広報 ひろば **たいせつ**

## 4月号目次

- P 2 …… 旭川米生産流通協議会高品質米生産者表彰式
- P 3 …… J Aグループ通信
- P 4～6 …… たいせつなここがポイント
- P 7～8 …… たいせつHOTニュース
- P 9 …… 各部署からのお知らせ
- P 10 …… 理事会・監事会からのご報告・たいせつのあゆみ  
新規採用職員紹介



旭川米生産流通協議会 平成30年度高品質米生産者表彰式にて

## 旭川米生産流通協議会 平成30年度高品質米生産者表彰式

# 当地区生産者より第2部門「金賞」と第1部門「銅賞」を受賞、 合計8名が高品質米表彰を受賞されました！

3月1日（金）、旭川市大雪クリスタルホールにて旭川米生産流通協議会（あさひかわ・たいせつ・東旭川・東神楽の4JAで構成）主催による、平成30年度高品質米生産者表彰式と生産者総合研修会が開催されました。

高品質米表彰は、作付面積5.5haを境に部門を2つに分け、作付全品種を対象に同協議会が掲げる「生産目標」の基準を満たした玄米の「単位面積当たり出荷数量」により選考された上位者を表彰するものです。

本年、当JAから各部門に推薦された生産者より、第2部門で霜野幸雄さん（東鷹栖地区25区）が最高位の金賞を受賞し、第1部門では傅里隆男さん（東鷹栖地区21区）が「銅賞」を受賞されました。

また、地区特別賞には、高野祥さん（鷹栖地区18町内会）と合同会社新翔さん（鷹栖地区豊央）が受賞、特別賞に石井征男さん（鷹栖地区18区町内会）、松倉信夫さん（東鷹栖地区24区）、渡邊正弘さん（鷹栖地区瑞穂）、中村準一さん（東鷹栖地区29区）が受賞され、当JAより合計8名が優秀な成績を収めることとなり、協議会会長である松原剛志会長（松原組合長）より賞状と副賞が授与されました。



第2部門金賞 霜野幸雄さん



第1部門銅賞 傅里隆男さん

表彰式に引き続き、生産者総合研修会が開催され「異常気象と各種気象情報の活用について」と題し、旭川地方気象台気象情報官 大谷誠治様より、旭川地区でも昨年は台風や長雨により多くの農作物が被害を受けた状況や全国的な異常気象発生を踏まえて、気象情報の見方や水稻生産への活用についてお話を頂き、参加者は熱心に耳を傾けておられました。

### 平成30年度高品質米生産者表彰受賞者

#### 【第2部門】対象面積5.5ha未満

金 賞：霜野 幸雄さん（東鷹栖地区25区農事組合）  
地区特別賞：高野 祥さん（鷹栖地区18町内会）  
特 別 賞：石井 征男さん（鷹栖地区18町内会）  
松倉 信夫さん（東鷹栖地区24区農事組合）

#### 【第1部門】対象面積5.5ha以上

銅 賞：傅里 隆男さん（東鷹栖地区21区農事組合）  
地区特別賞：合同会社新翔さん（鷹栖地区豊央町内会）  
特 別 賞：渡邊 正弘さん（鷹栖地区瑞穂町内会）  
中村 準一さん（東鷹栖地区29区農事組合）



# JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のお届けします。組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

## JA北海道中央会



JAグループ北海道は、平成31年3月、札幌市内にて、札幌市と近郊の児童養護施設を対象とし、コンサドーレ札幌の試合チケットと、札幌交響楽団のコンサートチケットの贈呈式を行いました。この取り組みは、JAグループ北海道が社会貢献活動の一環として、平成19年度より実施しており、今年度はサッカーの試合に560名、コンサートに50名を招待します。

チケット贈呈にあたり、「農家の方々からのプレゼントです。試合やコンサートに出かけるときは、プレゼントとしてくれた農家の方々のことを思い出してくれると嬉しい。楽しんで来て下さい。」との言葉とともに代表児童2名にチケットを手渡しました。



## JA北海道信連

JAバンクのマスコット・キャラクター「ちよリス」に新しい仲間「よりぞう」が加わるようになりました。今後、より一層地域の皆様に寄り添い、どんなときでも気軽に相談して頂ける存在でありたい、そんなJAバンクの思いから「よりぞう」は生まれました。

JAバンクは、「よりぞう」「ちよリス」とともに事業展開を行って参りますので、ご愛顧の程よろしくご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。



## ホクレン

酪農家の拠出による運動「ミルクランド北海道」の一環として、北海道産牛乳・乳製品の専門カフェ「MILKLAND HOKKAIDO」↓「TOKYO」を、初の常設店舗として、東京・自由が丘に3月6日オープンしました。お店ではこだわりの北海道産牛乳やチーズを品揃えするほか、牛乳をふんだんに使用した料理メニューも提供。

北海道酪農の素晴らしさを発信すると共に、新たなファンの獲得をはかっています。



## JA共済連北海道

JA共済連北海道は、3月13日に北海道スバル白石店にて、交通道德の向上と交通事故防止への取組みを行う北海道交通安全推進委員会へ、交通安全を呼びかける交通安全広報車として、スバル社製のアイサイトを搭載し、安全性・操作性に優れた「レヴオーグ」を寄贈いたしました。

JA共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれからも取り組んでいきます。



## JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



# たいせつなここがポイント

JAたいせつ営農部 農産販売課



近年、根巻きの悪い苗や高温障害によるヤケが散見されています。気温の急激な上昇には十分注意しましょう。育苗中の病害発生や早期異常出穂、移植後の植え傷みなどが無いよう「育苗のポイント」を確認し、適切な管理に努めましょう。

## 1 育苗管理の注意点

### (1) 葉先の水滴は健苗のパロメーター

早朝、苗の葉先に水滴が付くのは、根が床土にある水分を吸水している証拠です。(写真 - 1)

1.5葉までの過度のかん水は根巻きが悪くなります。

根巻が悪くなると軟弱な苗になってしまいますので、注意してください。

### (2) 夕方のかん水は厳禁

夕方のかん水は、日中に高めた地温を下げるだけでなくムレ苗や立枯病などの病害の原因となりますのでやめましょう。

### (3) 1.5葉期以降の苗管理

写真 - 1

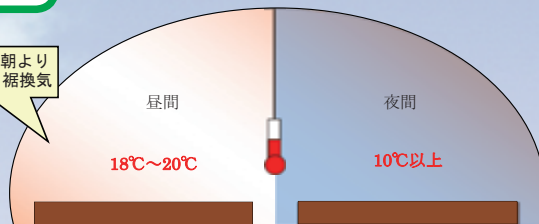


中苗マットの追肥時期

1回目	1.0～1.5葉期
2回目	2.0～2.5葉期
3回目	移植直前

1.5葉期～  
3.0葉期

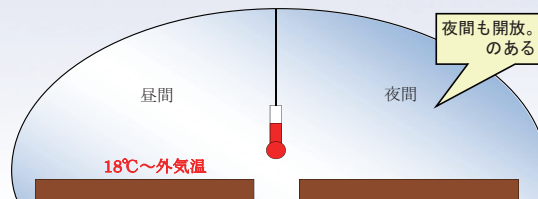
晴天時は、早朝より  
肩・裾換気



- 高温を避けて、徒長防止に努める。
  - 早期異常出穂の要因になる事があるため、2.5葉期以降は25℃以上の高温にしない。
- 【根の発根を高める】**  
1～1.5葉ぐらいまでの間のかん水を控えめにし、根の発育をはかる。
- 【2.5葉期以降の栄養向上】**  
適湿に保ち、栄養不足にさせない。  
初生葉や第1葉が黄化したら栄養不足です。マット・ポットとも追肥を的確に行う。

3.0葉期～  
移植まで

夜間も開放。霜の恐れ  
のある日はしめる



- 昼夜とも肩・裾を大きく開放し外気温に苗を馴らす。
- この時期は箱内を適湿に保ち乾燥させない。
- 苗の栄養向上のため追肥を行う。

育苗期間	1.5～3葉期	3葉期～移植
適温	18～20℃	18℃～外気温
ハウス換気の目安	20℃以上	外気温に合わせる
温度測定場所	葉先近く	
かん水のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早朝、葉先に水滴が少なくなった際に実施</li> <li>・1回のかん水量は500～1,000ml / 箱</li> <li>・かん水は早朝にだけ行い、気温の下がる予報の日は避ける</li> </ul>	
二重トンネル	霜害予防	

#### (4)「ゆめぴりか」の追肥

ゆめぴりかは育苗段階での分けつの取れにくい品種です。分けつ促進の為に2.5葉期・移植前に追肥を実施しましょう。

#### (5) 育苗箱処理の病害虫防除

本田初期害虫（イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ等）やいもち病の被害が予想される場合は、育苗箱処理の殺虫剤または殺虫殺菌剤を適切な使用量で施用しましょう。少ない使用量では持続効果も半減し、追加防除が必要となる恐れがあります。

また、同一薬剤の連用によるイネドロオイムシの薬剤抵抗性が疑われる場合は、薬剤の変更を検討して下さい。

※「JAたいせつ 栽培基準—水稲・畑作—」参照

## 2 本田準備と移植

- (1) 初期生育向上の為、秋と春はできるだけ長い期間水田を乾燥させ、本田の乾土効果を高めましょう。また、耕起の際にはほ場が良く乾いている場合は乾土効果が期待できますので、全層施肥からの減肥を考慮した施肥設計としましょう。
- (2) 代かきは水田の均平とともに漏水を防ぎ、土を柔らかくして移植に備えるために行いますが、土を練りすぎると透水性が著しく悪化し、移植時も深植えになりやいので「砕土は丁寧に、代かきは適度にあっさり」との心構えで行いましょう。
- (3) 施肥チッソ量が多いとタンパク含量が高まり、食味は低下します。土壌診断を実施し、適正な施肥をしましょう。また、タンパク含量を低下させるためには、初期生育の促進が必要です。側条施肥を導入し、初期茎数の確保を図って下さい。

## 3 移植時の注意点

- (1) 移植予定日が低温・強風時の場合は、無理に移植せず天候の回復を待って行いましょう。
- (2) 植付けの深さは2cm程度となるよう調整し、第1葉が埋没しないよう注意して下さい。
- (3) 移植後の水管理は、移植直後と低温強風時は4～6cm程度の水深、苗が落ち着いた2日目以降の晴天日は1～3cm程度の浅水管理を行い水温・地温の上昇を図り、活着を促しましょう。また、入水は夕方から早朝に実施し、日中は止水としてかけ流しは止めましょう。

## 4 水田除草剤は上手に使いましょう

使用農薬11回成分以内に抑えるためにも移植前除草剤の使用はできるだけ避け、止むを得ず使用する場合は、ほ場を限定して使用しましょう。

また、初中期一発除草剤の使用の際は、代かきから移植までの日数を3～5日間として使用時期を設定していますので、時期を逸さないためにも早めに散布しましょう。

## ～省力化技術情報～

### 疎植栽培 編

疎植栽培は慣行栽培とは異なり株間を17～25cm程開けて植える栽培法。初期費用は比較的小さく、現状の苗床で水稲面積を確保できます。慣行栽培と基本の栽培方法は変わらないため、導入しやすい省力化技術です。

ただし、疎植栽培は育苗面積の確保等が困難な方への省力化技術です。現状の栽培方法で安定している方は無理をせず、慣行栽培を続けましょう。

#### 適性品種

そらゆきやなつぼしが適性品種です。株間18cm程度で行った場合、1穂粒数が多くなる品種のため、減収の割合は比較的小さいです（上川農業普及センター調査）。そのため、きらら397などの品種ではなるべく実施を控えましょう。

#### 留意点

基本の栽培方法は変わりませんが、タンパクが上がりやすい傾向があります。慣行栽培と同等の収量確保のために、健苗育成・側条施肥割合の向上・適期移植を実施し、初期生育の確保に努めましょう。また、移植機毎に設定可能な株間が異なります。導入を検討する方は必ず確認をしましょう。

※基本の栽培方法は慣行栽培と同じですが実施を検討される方はJAへご相談ください。



本年の秋まき小麦は秋時点での茎数が平年よりも150%以上多い状況です。今後、起生期の茎数は過繁茂な状況で、早期に起生期を迎える可能性が高く、起生期の窒素追肥は茎数が多いほ場では控えめに行い、幼穂形成期の生育状況で追肥量を調整しましょう。

## 1 秋まき小麦の管理作業について

### (1) 幼穂形成期の追肥

幼穂形成期の窒素追肥は、1穂粒数や穂数を増加させますが、稈長を伸ばす効果もあります。必要以上に追肥を行うと倒伏を助長します。注意しましょう。

幼穂形成期茎数(本/㎡)	追肥窒素量(kg/10a)	備考
1,500以上	0~2	葉色が薄い場合は追肥を行う
1,200~1,500	2~4	生育に応じて追肥を行う
1,200以下	4	起生期追肥量が多い場合(8kg/10a以上)は、葉色がさめてから追肥を行う

### (2) 止葉期の追肥

止葉期窒素追肥は子実の充実を図ります。出穂期に近づくほどタンパクを上げるため、土壌や生育に応じて行います。

止葉期茎数(本/㎡)	葉色	追肥窒素量(kg/10a)	備考
1,000以上	—	追肥しない	茎数が多く倒伏の危険性が高いので追肥をしない
800~1,000	濃い	0~2	茎数が適正~若干多い状況にあるため、多量に追肥すると倒伏の危険性がある
	標準~薄い	3	
800以下	濃い	3	茎数が少ないので倒伏の可能性は低い。葉色に応じて追肥量を決定する
	標準~薄い	6	

### (3) 除草剤の散布

秋に除草剤を散布していないほ場や欠株の多いほ場では、雑草の発生が多くなるので注意してください。

除草剤は小麦の生育状況や雑草状態を確認して、天候に注意し、使用時期を守って散布しましょう。(表1参考)

### (4) 眼紋病の防除

連作ほ場では、眼紋病の発生による被害が懸念されたため防除を行きましょう。

農薬名	使用時期	使用倍率	回数	備考
キンセツ水和剤80	収穫60日前まで	400倍	5回以内	散布適期は幼穂形成期~節間伸長前期までである

《表1》

除草剤名	使用時期	使用量(10a)	備考
MC Pソーダ塩	麦の幼穂形成期(収穫45日前まで)	300g	<ul style="list-style-type: none"> <li>高温晴天時の効果高い(20℃以上)</li> <li>クローバ混播は本葉2葉期以降に散布する</li> <li>越年雑草は効果劣る</li> <li>水量は25~100ℓ/10a</li> </ul>
エコパートフロアブル	雑草発生始期(止葉抽出前まで)(収穫45日前まで)	50~75ml	<ul style="list-style-type: none"> <li>雑草の2~4葉期が効果高い</li> <li>白斑点を生じることがある</li> <li>薬害回避のため止葉抽出前までに散布する</li> <li>展着剤は薬害を助長するので加えない</li> <li>緑肥用クローバを播種する場合は本剤の散布10日以降に行う</li> </ul>
ハーモニー75DF水和剤	麦の幼穂形成期(収穫45日前まで)	7.5~10g ギシギシ類 3~5g	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬剤散布に用いたタンク、ホースは専用の洗浄剤で良く洗浄する</li> <li>ギシギシ類は処理後3週間頃から効果が現れるが枯死まで7~8週間かかる場合がある</li> </ul>

## 2 豆類

### (1) 排水対策とほ場準備

豆類は湿害を受けやすく、茎疫病の発生を助長することから排水対策をしっかりと行ってください。ほ場はpH5.5~6.5に矯正し、連作3年目以降になると連作障害の発生が増加しますので、計画的にほ場の転換を実施しましょう。

#### 【ほ場準備】

収量低下の要因として「出芽不良」や「雑草害」があります。これは「砕土不良」が原因と考えられ、出芽や除草剤効果にも大きく影響します。丁寧な砕土作業を心がけましょう。

#### 【酸度矯正】

大豆ほ場の適正pHは、5.5~6.5です。土壌診断を行い適正pHで作付をし、良質な大豆生産に努めましょう。

#### 【除草剤散布】

除草剤の効果が収量に大きく影響します。除草剤により使用時期が異なりますので「JAたいせつ 栽培基準・水稻・畑作」を参考に適切に散布してください。

## 2月20日(水) たいせつ良質米生産研究会総会が開催されました

本所営農センター会議室にて平成30年度たいせつ良質米生産研究会定期総会が開催されました。

山口会長の議事進行により平成30年度事業報告並びに決算報告、平成31年度事業計画(案)及び収支予算(案)、役員改選等について原案通り承認されました。

引き続き、上川農業改良普及センター竹内普及指導員、近藤専門普及指導員による「平成30年産水稻の生育・作柄経過等について」ご講演を戴き、出席者は熱心に研修を受けられました。

新役員

会長 村上 光生 副会長 中谷 政実 会計 大田雅一郎



## 2月21日(木) JAたいせつ農産物販売協議会 第10回定期総会



本所事務所大会議室にて、JAたいせつ農産物販売協議会第10回定期総会が開催されました。(出席者28名・委任者15名)

黒川会長の挨拶の後、松原代表理事組合長より来賓の挨拶を頂き、平成30年度運営報告及び販売実績兼負担金の会計報告と、平成31年度運営・販売計画(案)について原案通り承認されました。また、役員改選が行われ、平成31年度役員が選出・承認されました。

さらに、高知県で郷土料理として食されている山菜の一種「イタドリ」の出荷を次年度の新たな取り組みとして進めていく事となったほか、野菜類等の農薬登録管理表を配布し、農薬の使用方法を確認しました。

## 2月22日(金) 相続セミナー開催

本所事務所2階大会議室にて、相続セミナーを開催し、42名の方が参加されました。講師には当JAの顧問弁護士である田代耕平氏を札幌からお招きし、「遺産分割協議のやり方と今すぐできる遺言書の作り方」をテーマに法定相続や遺産分割などについて解説していただきました。具体的な事例も含めてわかりやすい説明に皆さん真剣に耳を傾けて受講されていました。



## 3月1日(金) JAたいせつ女性部地区リーダー(班長)研修



JAたいせつ女性部では3月1日(金)に地区リーダー(班長)研修を行い役員と各班長を合わせて22名が出席しました。

はじめに「日本醤油工業株式会社」にて見学を行いました。

醤油の製造方法や工場内の説明、商品の試食を通してキッコーニホンの歴史について丁寧に教えていただきました。

その後「万葉の湯」へと向かい、リーダー会議を行いました。

年間行事の確認や、古切手等回収の呼び掛けをしました。会議終了後は温泉にはいたり、皆さんで昼食をとりながらお話ししたりなど帰りの時間まで各自ゆっくりと過ごしました。

## 三浦参事 平成30年度北海道農協功労者表彰受賞



3月12日第65回JA北海道中央会定期総会において、三浦参事がJAグループ北海道の役職員として最高の栄誉である平成30年度北海道農協功労者表彰を受賞しました。

昭和54年4月旧東鷹栖農協に奉職し、平成15年2月には旧鷹栖農協との合併に携わり地域農業のためJA組織・経営基盤強化を図るため合併推進に取り組み、39年余りの長きにわたり営農・購買部門を中心に組合員の安定経営と組合の経営基盤の強化に尽力しました。

参事就任以降、鷹栖支所事務所の新築、ライスセンター増強工事、また、平成27年には全国田んぼアートサミットを誘致し成功を収めております。このように、地域農業の振興のみならず地域社会の活性化に向け鋭意努力していることが評価され受賞されました。

## 2019 ゴールデンウィーク営業のご案内

		4月27日(土)	4月28日(日)	4月29日(月) 昭和の日	4月30日(火) 国民の祝日	5月1日(水) 天皇即位の日	5月2日(木) 国民の祝日	5月3日(金) 憲法記念日	5月4日(土) みどりの日	5月5日(日) こどもの日	5月6日(月) 振替休日	5月7日(火)
東鷹栖セルブ給油所	鷹栖セルブ給油所	平常営業 7:00~21:00	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業
貯金店舗	本所	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	平常営業
	支所											
ATM	本所	土曜平常営業 9:00~14:00	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	平常営業
	支所	鷹栖町場	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
本所・支所	事務所	土曜平常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	平常営業
本所・支所	営農センター	土曜平常営業 資材当番待機 8:30~17:00	休業 資材当番待機 8:30~16:00	休業 資材当番待機 8:30~12:00	休業 資材・営農当番待機 8:30~17:00	休業 資材・営農当番待機 8:30~17:00	休業 資材・営農当番待機 8:30~17:00		休業 資材・営農当番待機 8:30~17:00			
	メカニックセンター整備工場	土曜平常営業	休業 工場当番待機 8:30~17:00	休業	休業 工場当番待機 8:30~17:00	休業 工場当番待機 8:30~17:00	休業 工場当番待機 8:30~17:00		休業 工場当番待機 8:30~17:00			
農産物直売所		平常営業 10:00~17:00	平常営業	休業	平常営業 10:00~18:00	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業

※ 休日の自動車事故連絡は (0120-258-931) レッカー移動や応急対応の場合は (0120-063-931)

※ ご不幸は (東鷹栖地区) 080-1882-3423 (鷹栖地区) 080-2875-5827 までお願いします。

JAたいせつ



組合員の皆様へ

お車・農機  
燃料のことなら

# メカニックスセンターへ!!

## お知らせその1

整備工場・鷹栖セルフ給油所  
**春のオイル交換キャンペーン**  
4月1日(月)～5月31日(金)まで

ディーゼルオイル  
824円/L  
ハイグレードD 10w-30 CF-4

半額! **412円**  
(税込)/L

ガソリンオイル  
1,337円/L  
アドアエロ 0w-20 SN

半額! **669円**  
(税込)/L

※上記以外のオイルについては対象外となります。  
※オイルエレメントは実費負担となりますのでご了承願います。  
※ディーゼルオイルについては乗用車のみ対応とさせていただきます(トラック等の大型は除外)  
※整備工場については日・祭日はお休みとさせていただきます。

## お知らせその2

ALLOK! VIP 会員募集中!!  
**入会費 1,000 円でさらにお得!**

特典 1 ガソリン・軽油が  
店頭価格より!  
**2 円引き!**  
70L迄/月

特典 2 更に!  
対象商品購入で  
**最大23円引き!**  
70L迄/月

## お知らせその3

**春の農作業前に点検整備を!!**

トラクター、作業機等の点検整備はお済みですか?  
春耕起はすぐそです。農機具の事前点検・整備を営農コスト低減、安全作業の為、行ってみては・・・  
※整備に不安のある方はメカニックスセンターまでお問い合わせください。

車検は登録月日の1ヶ月前から入庫・検査できます。

詳しくは店頭スタッフ  
までお気軽に♪

東鷹栖  
MC

TEL: 0166-57-6084  
FAX: 0166-57-2073

鷹栖  
SS

TEL: 0166-87-2409  
FAX: 0166-87-2445

## 第16回通常総代会 開催のお知らせ

と き 平成31年4月10日水曜日  
受付 昼12時より  
開会 午後1時  
ところ たかすメロディーホール  
上川郡鷹栖町南2条4丁目



※追伸  
当日は「第16回通常総代会議案」をご持参下さい

## 田植え作業の お手伝いをいただける方を 募集しております!

J Aたいせつでは農繁期の労働力不足解消にむけた無料職業紹介事業(お手伝いいただける方を農家さんへご紹介する事業)を行っております。

年齢・経験は問わず、また事前に安全講習会等も開催しており、どなたでも安心してご利用いただけます。

田植え作業をお手伝いいただける方や興味のある方がいらっしゃいましたら、是非お気軽にお問い合わせ下さいます様ご案内申し上げます。

作業時期: 5月中旬～6月上旬  
待遇: 時給1,200円(税込)  
その他: お車で通勤できる方に限ります。



(お問い合わせ先)

J Aたいせつ営農部農業振興課 ☎57-2357

## 生産資材課より 「毒劇物販売」に係るお願い

資材課で毒劇物に指定されている農薬類をお買い求めの際は、毒劇物取扱法により住所・氏名の記入、受領印の押印が義務付けられています。

ご不便をおかけしますが、ご購入の際には必ず印鑑をご持参くださいますようお願い致します。

※拇印は不可となります。

### 毒劇物を購入する際必要なもの

- ① 住所の記入
- ② 名前の記入(フルネーム)
- ③ 印鑑(シャチハタでも可)



## 理事会からのご報告

平成三十一年二月十五日第十三回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、平成三十年年度 自己査定結果について  
平成三十年年度決算において、農協の貸付金他全資産の資産査定を実施し、資産の償却引当基準により貸倒引当金を引当てることで承認決定されました。
- 二、平成三十年年度 決算並びに剰余金処分案について  
平成三十年年度決算について報告し、承認決定されました。
- 三、平成三十一年度 営農賦課金・各種手数料率案について  
平成三十一年度営農賦課金・各種手数料・料金率率について原案通り承認決定されました。
- 四、定款第五十七条三項による組合と理事の契約承認について  
原案通り承認決定されました。
- 五、組合員の持分譲渡承認について  
持分譲渡三件の承認が決定されました。
- 六、任期満了に伴う理事会区学経理事・学経監事の推薦について  
理事会区推薦委員より候補者の提案があり、役員推薦会議に報告することが決定されました。
- 七、雪害による農舎一部損壊見舞金支出について  
原案通り承認決定致しました。

平成三十一年二月二十八日第十四回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、平成三十年度事業報告、決算報告及び平成三十年度自己資本比率算出並びに固定比率の報告について  
原案通り承認決定されました。
- 二、平成三十一年度取扱計画（案）について  
平成三十一年度各部門事業取扱計画について説明があり、承認決定されました。
- 三、JAバンク基本方針の変更について  
原案通り承認決定されました。
- 四、組合員の持分譲渡承認について  
持分譲渡四件の承認が決定されました。

## 監事会からのご報告

平成三十一年二月十五日第十二回監事会で次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、決算自治監査の実施について  
平成三十一年二月十八日～二十日に実施される決算監査について承認決定されました。
- 二、全国監査機構期末監査について  
三月四日～八日に実施される監査立会について協議しました。
- 三、平成三十年度内部監査総括報告書について  
報告書の内容を検討しました。

## 「たいせつ」のあゆみ

- 3月
- 3月1日 第2回総代選挙管理者会議
  - 3月4日 旭川米生産流通協議会高品質米生産者表彰
  - 3月4日 全国監査機構期末監査
  - 3月5日 企画会議
  - 3月7日 JA全国大会
  - 3月8日 第3回総代選挙管理者会議
  - 3月9日 JAたいせつ採種組合定期総会
  - 3月11日 第15回理事会
  - 3月12日 JA北海道中央会通常総会
  - 3月18日 鷹栖年金友の会総会
  - 3月22日 第16回理事会
  - 3月26日 東鷹栖年金友の会総会  
農協事業懇談会～29日

## お世話になりました

### ●退職

- (平成31年3月31日付)  
営農部農産販売課青果畜産係 沢口 拓
- (平成31年3月31日付)  
金融部金融課貯金融資係 瀧野 志乃

## 平成31年度 新規採用職員紹介

おくの 奨太  
（北翔大学卒）  
金融部共済課 共済係



もろはし 幸平  
（旭川大学卒）  
営農部農産販売課 米穀販売係



やまざき 琉衣  
（旭川農業高校卒）  
購買部生産資材課 生産資材係（本所資材店舗）



ひらた 幸乃  
（旭川農業高校卒）  
営農部営農施設課 農業振興係



なんじょう 仁咲  
（旭川商業高校卒）  
金融部金融課 貯金融資係



みやざき 彩未  
（旭川商業高校卒）  
購買部機械燃料課 燃料給油所係

